


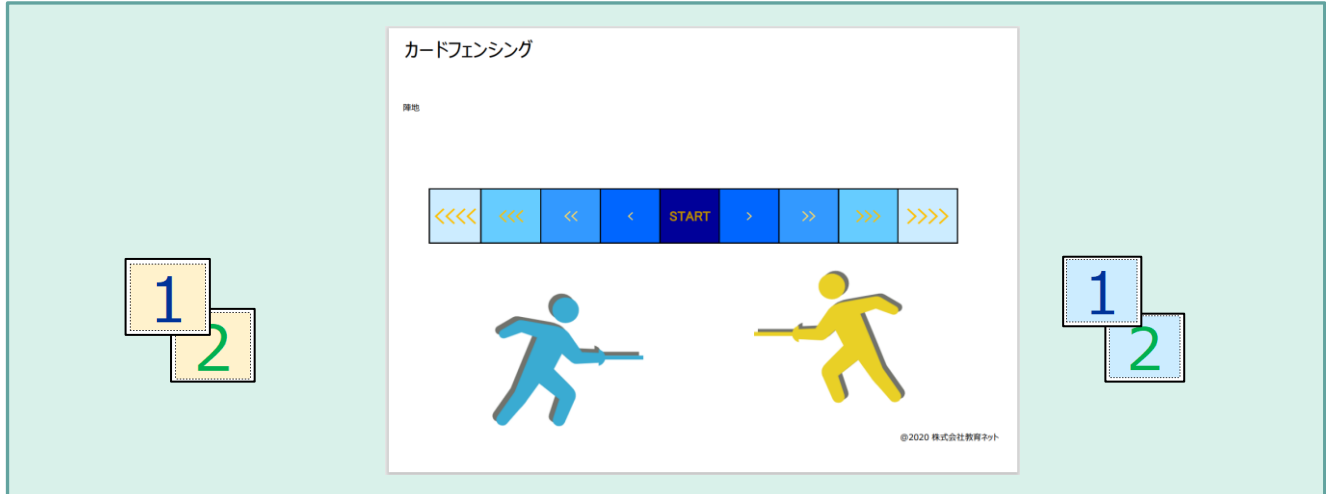
C101 カードフェンシング



かざして
チェック



おたがい が だしたカードのごうけいにより、コマをうごかすゲームだよ
あいてがなにをだすか、そうぞうしながら、あそぼう！



★ あそびかた

ふたりにカードをくばってからスタート！
（「1」のカード10まいずつ、「2」のカード10まいずつ）

① だす

「せーの！」といいながら、ふたりどうじに、カードをだす
・まいすうは、1まいから3枚まで
・あいてに みえないようにきをつけて！

② けいさん

じぶんのだしたカードをおもてむけ、ごうけいをけいさんする

③ うごかす

ごうけいがおおきいひとのほうから、ちいさいひとのほうへ、
コマをひとマス、うごかす

①から③をなんかいも くりかえそう。
（いっかいだしたカードはもうつかえないから、きをつけて。）
コマをあいてがわにおしやり、じんちからおしだしたひとのかち！



くわしいルールは、つぎのページいこう に のっているよ！ おうちのひとと、いっしょによんでね。



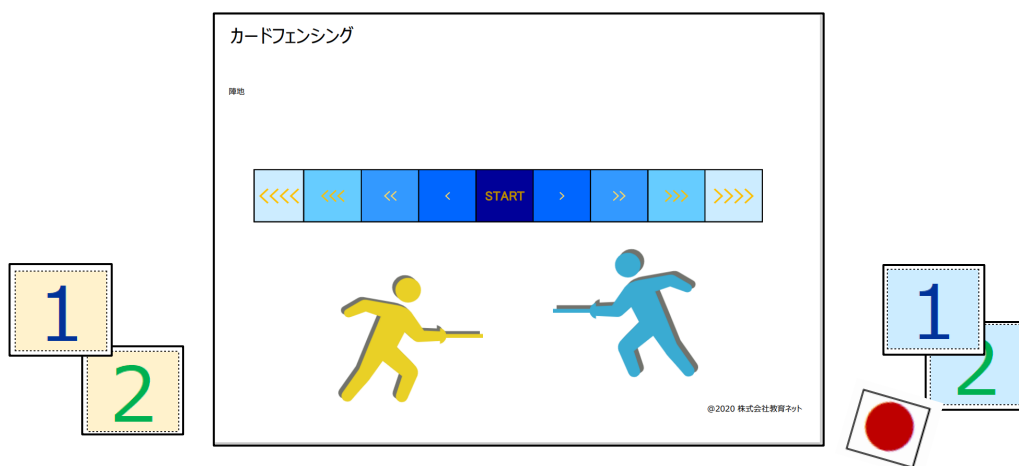
かざして
チェック



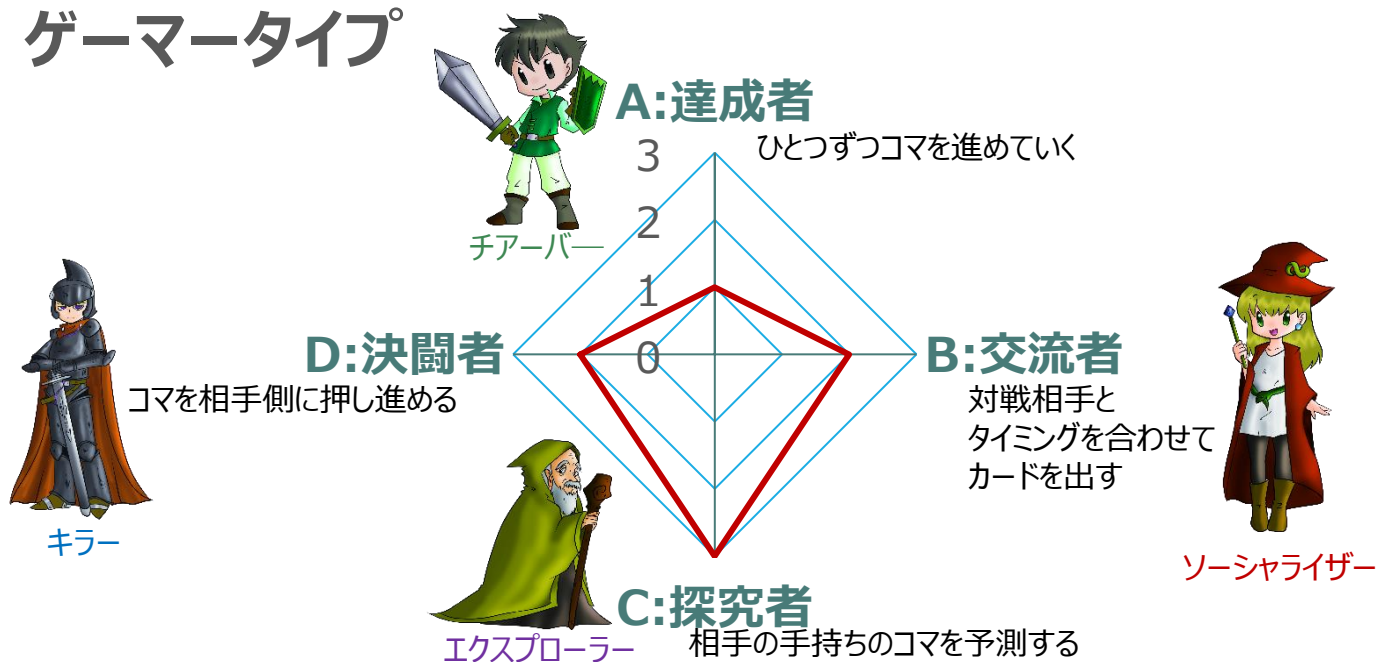
人数
時間
難易度

2人
20分程度
★☆☆

C101 カードフェンシング



ゲーマータイプ



C101 カードフェンシング



ゲームの概要

出したカードの数の合計により、コマを動かすゲームです。
相手の手持ちのカードを想像しながら、かけひきを楽しめます。



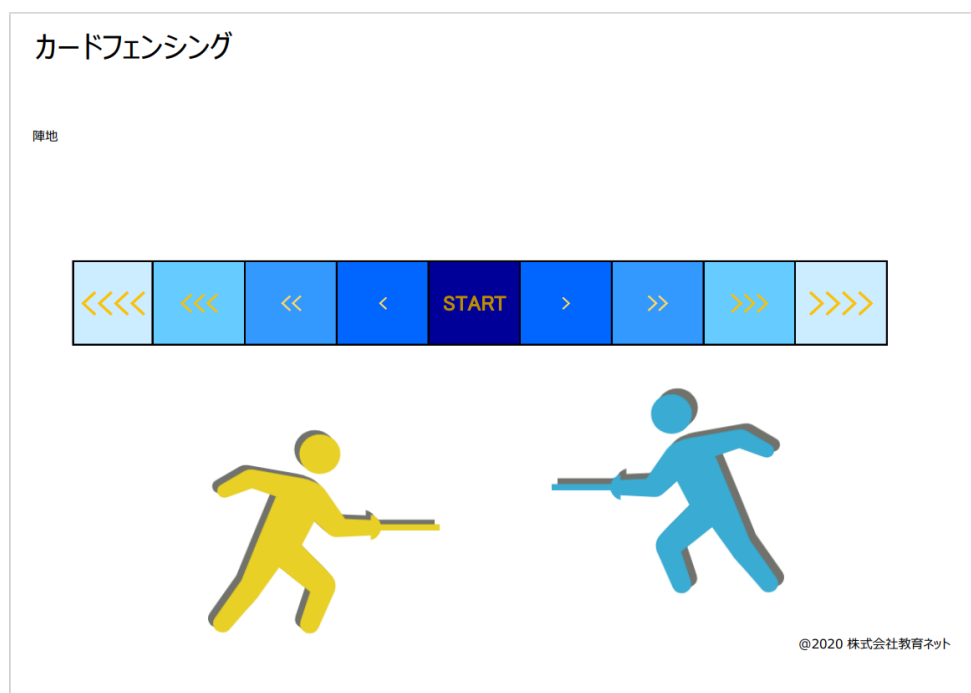
勝負のつけ方

コマを相手側に押し進め、陣地から出した人の勝ちです。

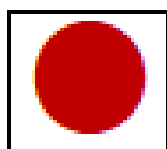
C101 カードフェンシング

内容物

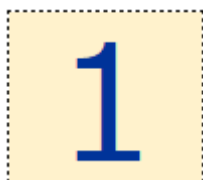
陣地



コマ



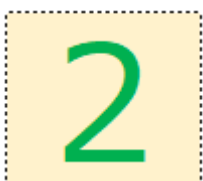
カード



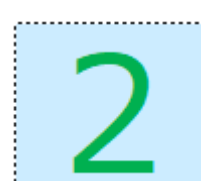
10枚



10枚



10枚



10枚

合計40枚

C101 カードフェンシング



準備

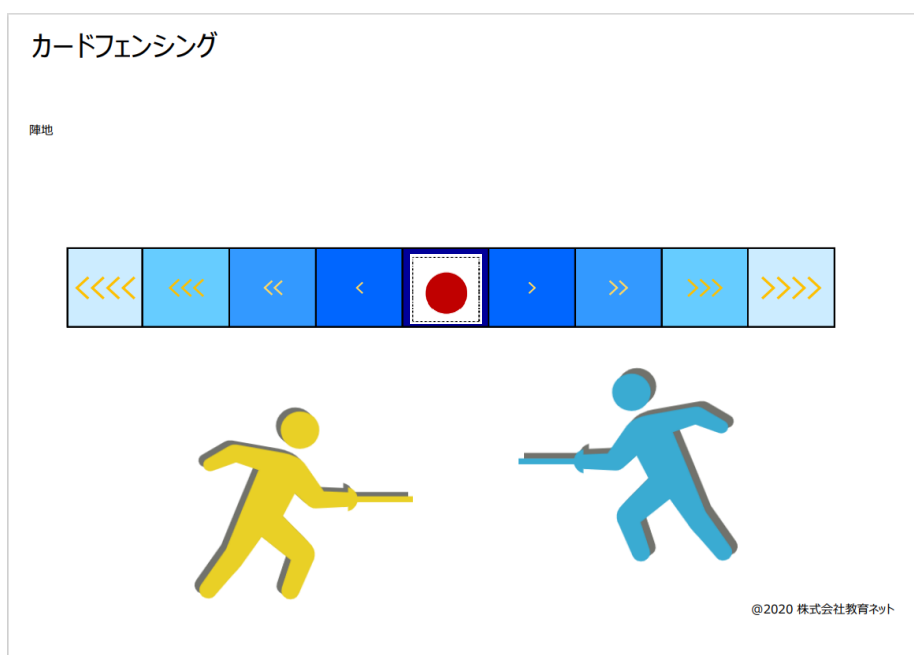
陣地とコマ

子供の真ん中に陣地を置き、陣地の真ん中にコマを置きます。

カード

黄色と青にわけて、カードを2人に配ります。

(「1」のカード10枚ずつ、「2」のカード10枚ずつ)



C101 カードフェンシング

遊び方

①「セーの」の掛け声とともに、手持ちのカードから数枚を同時に裏向けに出します。

注意

- ・出す枚数は、1枚から3枚までとします。
- ・何を出すかお互い相手に見えないように気を付けましょう。

②自分の出したカードを表向け、合計を計算します。

最小値の出し方（合計値 = 1）

1

最大値の出し方（合計値 = 6）

2

2

2

③合計値を比べコマを動かします。

出したカードは流します。（手持ちから、なくなります。）

コマの動かし方

- ・大きい方から小さい方に、コマを1つ動かします。

例：出したカードの合計値が、「2」と「4」の時

A
1 1

合計値 = 2



大きい方から小さい方へ1つ動かす

B
2 1 1

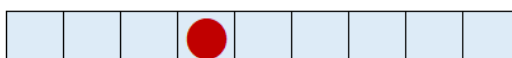
合計値 = 4

- ・合計が同じ時は、コマは動かしません。

例：双方とも出したカードの合計値が、「4」の時

A
2 2

合計値 = 4



コマは動かさない

B
2 1 1

合計値 = 4

C101 カードフェンシング

遊び方（つづき）

勝負がつくまで、①②③を続けます。

勝負のつけ方

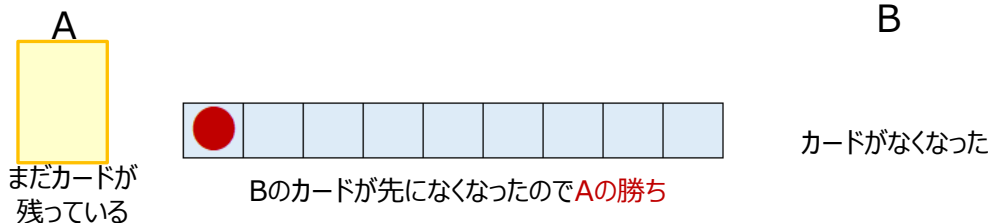
- ・ コマを相手側に押し進めて、陣地から追い出した方が勝ちです。

陣地から追い出す例



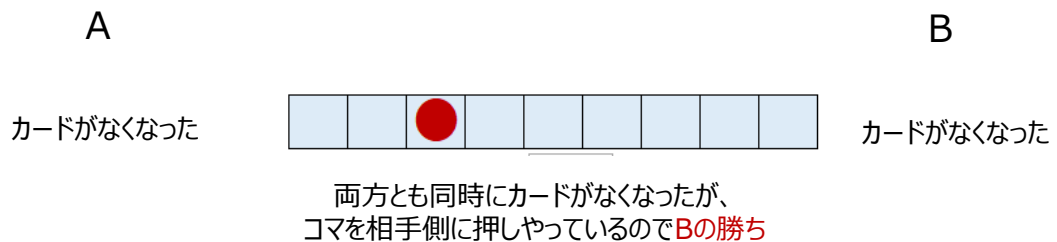
- ・ コマが陣地内に残った状態で、カードがなくなったら負けです。（コマの位置は関係ない）

片方のカードが先になくなった例



- ・ 同時にカードがなくなった場合は、コマを相手側に押しやっている方が勝ちです。

同時にカードがなくなった例



C101 カードフェンシング



ゲームのコツ、プレイヤーへの支援

- ・プレイヤーの年齢が異なっても、対等に楽しめるゲームです。
- ・同じカードの枚数で始めるので、相手が既に出したカードから手持ちのカードを知る事ができます。作戦を立てる時のヒントにしましょう。



アレンジ（案）

- ・複数人で行う場合は、チーム戦とし、チーム内で相談しながらゲームを進めます。
- ・数字カードの種類を増やします
- ・一度に出せるカードの枚数を変更します
- ・その他のルールを追加します
例：5点以上の差がある時は、コマを2つ動かす など